

安全データシート

1. 化学物質等及び会社情報

初版作成日：2021年4月24日

製品名	FOOD PLANT床レスキュー 着色剤 レッド
会社名	レッドコーティングス株式会社
住所	愛知県名古屋市中川区中郷2-52
電話番号	052-655-4666
緊急連絡電話番号	052-655-4666
FAX番号	052-655-4667
推奨用途及び使用上の制限	利用可能な情報はない。

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類、GHSラベル要素

GHS分類

健康に対する有害性

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 : 区分 2B

発がん性 : 区分 2

特定標的臓器毒性（反復ばく露） : 区分 1

(注) 記載なきGHS分類区分：区分に該当しない/分類できない

GHSラベル要素



注意喚起語：危険

危険有害性情報

眼刺激

発がんのおそれの疑い

長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別：

混合物

成分名:フタル酸ジイソノニル

含有量 (%):40 - 45

化審法番号:3-1307

CAS No.:28553-12-0

成分名:二酸化チタン

含有量 (%):25 - 30

化審法番号:1-558

CAS No.:13463-67-7

成分名:酸化第二鉄
含有量 (%):20 - 25
化審法番号:1-357
CAS No.:1309-37-1

成分名:炭酸カルシウム
含有量 (%):5 - 10
化審法番号:1-122
CAS No.:471-34-1

成分名:ジケトピロロピロール系顔料
含有量 (%):1 - 5
化審法番号:5-5896
CAS No.:84632-65-5

成分名:カーボンブラック
含有量 (%):0.1 - 1
CAS No.:1333-86-4

成分名:添加剤
含有量 (%):0.1 - 1
化審法番号:非公開
CAS No.:非公開
注記：これらの値は、製品規格値ではありません。
危険有害成分
安衛法「表示すべき有害物」該当成分

4. 応急措置

応急措置の記述

一般的な措置

気分が悪いときは、医師の診察/手当てを受けること。

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚(又は髪)に付着した場合

水と石鹸で洗う。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合：医師の診察/手当てを受けること。

飲み込んだ場合

水で口の中をよく洗う。

5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

火災の場合は霧状水、泡、粉末、炭酸ガスを使用すること。

周辺設備に適した消火剤を使用する。

消火を行う者への勧告

特有の消火方法

消火作業は、離れた風上から行う。消火の為の放水等により、環境に影響を及ぼす物質が流失しないよう適切な措置を行う。

関係者以外は安全な場所に退去させる。

消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

消火作業従事者は、適切な保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

関係者以外は近づけない。

回収が終わるまで十分な換気を行う。

適切な保護具を着用する。

こぼれた場所はすべりやすいため注意する。

環境に対する注意事項

漏れ出した物質の下水、排水溝、低地への流出を防止する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

不活性の物質（乾燥砂、土など）に吸収させて、容器に回収する。

多量に流出した場合、盛土で囲ってのち処理する。

二次災害の防止策

着火した場合に備えて、消火用器材を準備する。

付近の着火源となるものを取り除く。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

(取扱者のばく露防止)

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

適切な保護具を使用する。

(火災・爆発の防止)

静電気に対する予防措置を講ずる。

安全取扱注意事項

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

指定された個人用保護具を使用すること。

衛生対策

取扱い後は汚染個所をよく洗うこと。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

休憩、終業時は手を洗う。

休憩、終業時はうがいする。

保管

安全な保管条件

施錠して保管すること。

乾燥した場所で密閉容器に保管すること。

(避けるべき保管条件)

熱源から離して保管する。

直射日光を避けて保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

管理指標

管理濃度データなし

許容濃度

(二酸化チタン)

日本産衛学会(第2種粉塵)(吸入性粉塵) 1mg/m³; (総粉塵) 4mg/m³

(酸化第二鉄)

日本産衛学会(第2種粉塵)(吸入性粉塵) 1mg/m³; (総粉塵) 4mg/m³

(カーボンブラック)

日本産衛学会(第2種粉塵)(吸入性粉塵) 1mg/m³; (総粉塵) 4mg/m³

(二酸化チタン)

ACGIH(1992) TWA: 10mg/m³ (下気道刺激)

(酸化第二鉄)

ACGIH(2005) TWA: 5mg/m³(R) (じん肺)

(カーボンブラック)

ACGIH(2010) TWA: 3mg/m³(I) (気管支炎)

ばく露防止

設備対策

適切な換気のある場所で取扱う。

保護具

呼吸用保護具

適切な呼吸用保護具を着用する。

手の保護具

保護手袋を着用する。

眼の保護具

保護眼鏡/顔面保護具を着用する。

皮膚及び身体の保護具

保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

物理状態：液体（ペースト状）

色：レッド

臭いデータなし

融点/凝固点：-45°C

沸点又は初留点：403°C

引火点：235°C

自然発火点データなし

分解温度データなし

pHデータなし

密度及び/又は相対密度：1.7

10. 安定性及び反応性

化学的安定性

通常の保管条件/取扱い条件において安定である。

11. 有害性情報

毒性学的影響に関する情報

急性毒性

急性毒性（経口）

[日本公表根拠データ]

(フタル酸ジイソノニル)

rat LD50>9800mg/kg (EU-RAR, 2003)

(二酸化チタン)

rat LD50 >5000mg/kg (SIDS, 2015)

(酸化第二鉄)

rat LD50 >10000mg/kg (HSDB, Access on July 2019)

急性毒性（経皮）

[日本公表根拠データ]

(フタル酸ジイソノニル)

rabbit LD50>3160mg/kg (EU-RAR, 2003)

(二酸化チタン)

rat LD50 >5000mg/kg (SIDS, 2015)

(酸化第二鉄)

rat LD50 >10000mg/kg (HSDB, Access on July 2019)

急性毒性（経皮）

[日本公表根拠データ]

(フタル酸ジイソノニル)

rabbit LD50>3160mg/kg (EU-RAR, 2003)

(二酸化チタン)

hamster LD50>10000mg/kg (HSDB, Access on May 2016)

急性毒性（吸入）

[日本公表根拠データ]

(二酸化チタン)

dust: rat LC50 >5.09mg/L (SIDS, 2015)

(酸化第二鉄)

dust: rat no death at 5.05mg/L (REACH登録情報, Access on Aug. 2019)

局所効果

皮膚腐食性/刺激性データなし

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性データなし

呼吸器感作性又は皮膚感作性データなし

生殖細胞変異原性データなし

発がん性

[日本公表根拠データ]

(二酸化チタン)

cat.2; IARC Gr. 2B (IARC 93, 2010 et al.)

(カーボンブラック)

cat.2; IARC Gr. 2B (IARC 93, 2010 et al.)

(二酸化チタン)

IARC-Gr.2B: ヒトに対して発がん性があるかもしれない

(酸化第二鉄)

IARC-Gr.3: ヒトに対する発がん性については分類できない

(カーボンブラック)

IARC-Gr.2B: ヒトに対して発がん性があるかもしれない

(カーボンブラック)

ACGIH-A3(2010): 確認された動物発がん性因子であるが、ヒトとの関連は不明

(酸化第二鉄)

ACGIH-A4(2005): ヒト発がん性因子として分類できない

(二酸化チタン)

ACGIH-A4(1992): ヒト発がん性因子として分類できない

生殖毒性

[日本公表根拠データ]

(フタル酸ジイソノニル)

cat. 2; rat: EU-RAR, 2003

催奇形性データなし

特定標的臓器毒性

特定標的臓器毒性 (単回ばく露)

[区分1]

[日本公表根拠データ]

(酸化第二鉄)

呼吸器 (ACGIH 7th, 2006; HSDB, Access on July 2019)

特定標的臓器毒性 (反復ばく露)

[区分1]

[日本公表根拠データ]

(二酸化チタン)

呼吸器 (SIDS, 2015)

(酸化第二鉄)

呼吸器 (ACGIH 7th, 2006; DFGOT vol.2, 1991)

誤えん有害性データなし

12. 環境影響情報

生態毒性

水生環境有害性

水生環境有害性 短期(急性)

[日本公表根拠データ]

(フタル酸ジイソノニル)

魚類 (ファットヘッドミノー) LC50 ≥ 0.14 mg/L/96hr, 甲殻類 (オオミジンコ) EC50 ≥ 0.086 mg/L/48hr (EU-RAR, 2003)

(二酸化チタン)

溶けない (ICSC, 2002)

(酸化第二鉄)

溶けない (ICSC, 2004)

(炭酸カルシウム)

非常に溶けにくい (14 mg/l, 25°C) (ICSC, 2012)

残留性・分解性

(フタル酸ジイソノニル)

BODによる分解度: 74% (既存点検, 2002)

生体蓄積性

(フタル酸ジイソノニル)

log Pow=8.8 (ICSC, 2004)

13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報
廃棄物の処理方法

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類

分類または区分: 該当しない

特別の安全対策

直射日光、雨にばく露されないように運搬する。

15. 適用法令

当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則/法令労働安全衛生法
名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物

名称表示危険/有害物

二酸化チタン; 酸化第二鉄

名称通知危険/有害物

カーボンブラック; 二酸化チタン; 酸化第二鉄

化学物質管理促進(PRTR)法に該当しない。

消防法 指定可燃物可燃性固体類

16. その他の情報

参考文献

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN

Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 21th edit., 2019 UN

2020 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)

2020 TLVs and BEIs. (ACGIH)

JIS Z 7253 : 2019

Supplier's data/information

責任の限定について

この情報はこの特定の材料に関するものであり、この材料が他の材料と組み合わせられたり、処理されたときは無効です。

この情報を自分自身の独特な取扱いに適合させ完全で満足できるものとする責任はユーザーにあります。

ここに記載されたデータは最新の知識及び経験に基づいたものです。

安全性データシートの目的は当該製品を安全に取り扱って頂く為の情報を提供するものです。

ここに記載されたデータは製品の性能について何ら保証するものではありません。